

TAIYO KAGAKU
Report
2022

TAIYO KAGAKU
Report
2022



世界の健康を考える。

経営理念

私たちは、世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献します。

私たち太陽化学は、健康と潤いある生活文化のために新しい価値を創造し続けます。

行動規範

好奇心 そして行動
Imagine, Desire and Create

Imagine

人類の未来に向かったの熱い想い

Desire

高い目標を実現する強い意志

Create

人々を感動させる価値の創造

問題を解決し、
ニーズに応える「機能」を提供する
ソリューションを生み出します。

もっと安全・安心に。

そして、世界の健康と生活文化に貢献していく。

私たちは、人々が、より健康に安全・安心に向かうためにはどうしたらよいかを探究し、新たな分野・課題にも積極的にチャレンジしていきます。

日本初の3つの取り組み

- ① 食品用乳化剤の開発
- ② 鶏卵加工品の企業化
- ③ L-テアニンの工業化



社員の
4人に1人が
研究開発職



国内外で
60件を
超える受賞歴



50件を超える
外部機関との
共同研究



世界に広がる
研究開発拠点

インド：オーランガバード
中国：上海
タイ：バンコク

Contents

経営理念・行動規範	01_02
特集	03_06
太陽化学のビジネスモデル	07_08
事業内容	09_12
くらしの中の太陽化学	13_14
事業とあゆみ	15_16
トップメッセージ	17_18
CSR マネジメント	19_20
お取引先様とお客様とともに / 地球のために	21_22
従業員とともに	23_24
地域社会とともに	25
コーポレート・ガバナンス	26_27
財務・非財務ハイライト	28
会社概要	29-30

編集方針

太陽化学では、当社に関する情報開示や、当社の CSR に関する考え方及び取り組みについて、その全体像をすべてのステークホルダーの皆様に対し、より広くご理解いただくことを目指して、「太陽化学レポート」を発行しています。本レポートでは、当社が事業活動を通じて社会や地球に対して果たしている役割や取り組みをご報告しています。

報告対象期間

原則として2021年4月から2022年3月を対象期間としていますが、当該期間以前もしくは以後の活動も報告内容に含まれています。

報告対象範囲

太陽化学を中心に一部グループ会社を含みます。

次回報告書の発行予定

2023年5月を予定しています。

参考にしたガイドライン

編集に当たり、社会的責任の国際規格「ISO26000」を参考にしました。

世界中のあらゆる文化に寄与し
常に時代に添って豊かな生活を
支える価値を提供していく。

東南アジア

鉄欠乏を防ぐ。

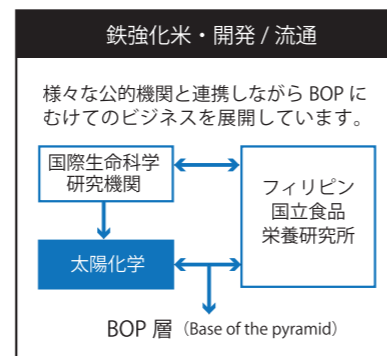


ASEAN では多くの女性や子どもが鉄欠乏性貧血に悩まされています。鉄欠乏性貧血は、貧血や免疫不全で妊娠期の胎児の育成などに問題を引き起こす恐れもあり、国家の生産性に著しく影響することから、重要な公衆衛生課題に位置付けられています。太陽化学グループでは、フィリピンなどの東南アジアにおいて、毎日摂取する食品に必要な栄養素を添加し、栄養を整えることを目指す「食品栄養強化 (Food Fortification) プロジェクト」を推進してきました。鉄欠乏性貧血に対する世界市場は、2020年に約25億米ドルと評価され、予測期間2021-2027年には7%以上の成長率で成長すると予測されています。当社では社会貢献と事業展開を合わせた活動に従事していきます。

活動の一例 「フィリピンにおける鉄強化米の開発・供給による貧血問題解決」



食べておいしく、見た目も普通の米と変わらず、鉄の吸収性にも優れた鉄強化米の開発を行いました。開発された鉄強化米は現地でも高い評価を受け、現地の人々の貧血問題解決に貢献しています。



世界中の多種多様な食生活

豊富なアプリケーション提案力



世界の健康と生活文化に貢献する一この想いを進めていくために、太陽化学では1980年代から天然素材由来の高機能性食品素材の研究開発に力を入れ、多くの製品を商品化してきました。

世界の一部の国では、加糖飲料に対してソーダ税を課し、国民の健康増進に向けた施策を講じています。

砂糖を含まない食品を摂っても、満足感が得られるように当社の配合剤や機能性食品素材によるアプリケーション提案なども行っています。各地域の事情に合わせながら、世界中の人々に健康を提供するために、私たちは何ができるかを常に考えています。

世界の健康を、調達から考える。

RSPO認証・COSMOS認証製品

欧米市場では、持続可能性のある成分の需要が高まっています。RSPO 認証は、持続可能性のあるパーム油の生産と利用を促進することを目的としている国際 NPO が進めている認証制度です。私たちもトレンドをリードしている欧米市場に合わせて、そうした認証を取得し、積極的に市場に投入しています。今後も持続可能性のある企業活動の促進強化を積極的に図っていきたくと考えています。



RSPO 認証の動き

	実績 / MB 品
2017 年に入会	2019 年 5 製品以下
2018 年にサプライチェーン認証を取得	2021 年 40 製品以上に拡大。
2019 年から MB 製品の納入を開始	

現状

2021 年ヨーロッパに供給している全製品を RSPO 対応品に切り替え。
2021 年アメリカに供給している製品を 60% 以上に RSPO 対応品に切り替え。

目標

2028 年全製品 RSPO 対応できるようになり、欧米、韓国、その他要望があるすべて顧客に RSPO 対応品を提供する。

COSMOS 認証製品の動き

2019 年 1 製品から、2020 年 3 製品、2021 年 8 製品まで拡大しました。
今後も引き続き COSMOS 認証製品を拡大。

世界の様々な生活に根差す。

コーシャ・ハラールへの対応

私たちは、原料から製造過程において、厳正にチェックされた安全・安心な食品原料を提供しています。コーシャ・ハラール認証は宗教的な理由はもとより、食品の安全意識が高い消費者に多く指示されています。また、インフォームドチョイスや Non-GMO など安心して購入頂けるような積極的な認証取得を行っている製品もございます。





腸活が人の健康を変える。
天然由来グアーガム分解物の
世界を変える挑戦。

現代の多様なライフスタイル

腸の健康をどう支えていくか。

健康と腸内環境

いつまでも健康でいたいという願いは、人類共通のキーワードです。健康を維持するため、「食生活」「運動」「休養」といった生活習慣が基本ですが、ライフスタイルの変化や現代のストレス社会において生活習慣も乱れがちの方が大半を占めるようになりました。近年では感染症の蔓延・長期化に伴い、健康に対する意識の高まりを受け、食に対する機能が求められています。人が健康を維持するには、食事から摂った栄養素を消化・吸収する消化管の働きが重要です。また、消化管は人体の免疫に係わる最大の臓器として第二の脳とも言

われ、腸管機能である大腸に生育している10兆個程の腸内細菌が深く関与しています。

現代人が抱える食物繊維不足

腸の健康が健康寿命の延伸に繋がることが徐々に知られ、「腸活」という言葉も耳慣れたものとなりました。食生活やストレスなどによって腸内細菌のバランスに変化をきたし、腸機能維持にも影響があります。そのような腸内環境の維持には、乳酸菌や食物繊維が注目されています。しかしながら第六の栄養素とも言われる食物繊維は、『国民栄養健康調査』によると、約70年の間に1日あたりの摂取量が約半分までに減少し、現代人の食物繊維不足が伺えます。食物繊維を補うことは、健康にも腸活にも重要と考えています。



グアー豆からできるグアーガム分解物
原料となる「グアー豆」はインド・パキスタン
などの地域で採れるエンドウマメの一種です。
現地では古くから日常食として食されてきました。



グアーガム分解物で支える腸内環境

食物繊維の中でも、水溶性食物繊維は、腸内細菌の餌となって、おなかの善玉菌が増えることや、余分な糖や脂質などを吸着して体外排出するなど多様な働きが報告されており、腸管機能のバランス・維持に役立つ機能性素材です。その中でもグアーガム分解物は、他の水溶性食物繊維と比べて酪酸産生量、総短鎖脂肪酸産生量が高く、おなかの緩さや大腸関連の疾患予防にも繋がることがわかり、免疫機能を高めることに関与しているのです。食品加工性を改良し製品化から約30年、今では世界30カ国、4500カ所の医療・介護現場で使用されるまでになり、業界にも認知されるようになりました。機能性表示食品として、

「食後血糖」、「お通じ」、「腸内環境(ビフィズス菌)」、「おなかの調子(やや軟らかめの便)」と4つの届出が受理されており、今後さらなるエビデンスの取得を目指しています。

天然由来の食材の持つ力を信じて

グアーガム分解物の由来となったグアー豆のように、大地で生まれた食材には、私たちの想像を超える素晴らしい力があります。そして、そのような食材が世界にはまだまだ沢山あります。人々の健康に効果のある素材を丹念に紐解き、安全・安心をしっかりと担保しながら、研究によって育てていきたい。私たちはこれからも、製品を通じて、世界の健康と生活文化に貢献し続けていきたいと考えています。

太陽化学の ビジネスモデル

太陽化学では、社会課題の解決を目指し、
培った社内リソースを活用し、
ソリューション型の
商品開発を行っています。

共同研究により
生まれる信頼

確かなエビデンス取得に向けた大学・研究機関との連携。



生理効果の検証だけでなくメ
カニズムの解明を含めた研究
を学術機関と連動して実施し、
市場のニーズからアイデアを
見つけ、独自の製品を設計。

世界水準の
品質管理

原料原産国であるインドで、自社工場を有し、
原料の安定調達、国際認証規格に沿った品質・工程管理を実施。



品質確認の客観性のため、製品
検査を外部独立機関へも委託。
原料の調達から製造まで厳格
なガイドラインを定め遵守。

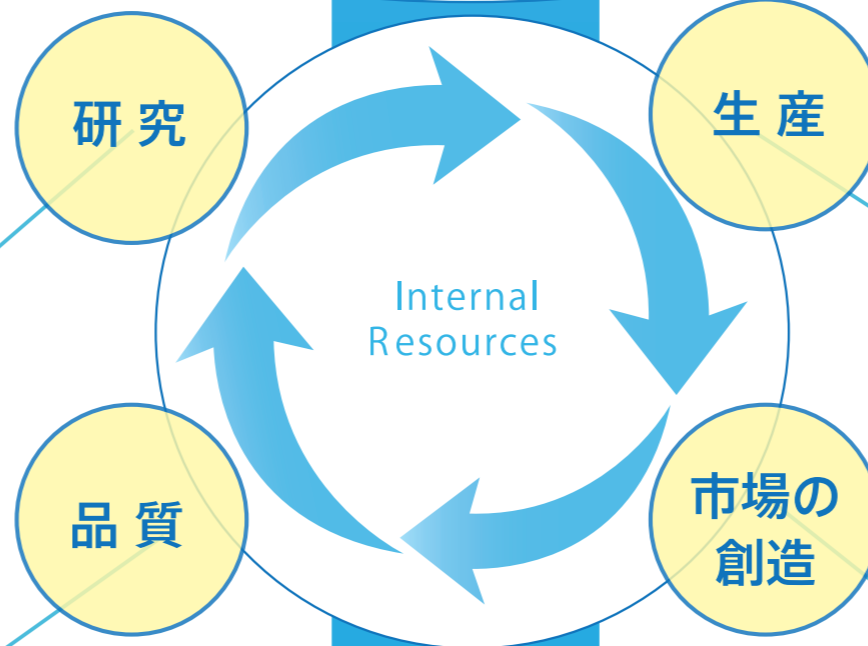
事例

前項の
グアーガム分解物の場合

天然由来の食物繊維に着目して、インド・
パキスタン原産のグアー豆を研究。粘度の高
さにより扱いにくかったグアー豆を酵素処理
することで、製品化を実現。

社会課題

現代人の
腸内環境の悪化



グローバル展開

世界に向けて各地域に必要な認証を取得し
グローバルに展開した生産。

食品・飲料・化粧品など、業界間
わす幅広い製品展開を実施。品質
が担保された製品の製造を実施。



QOLに向けた
アプローチ

人々の生活の質向上に向けた提案。
健康寿命延伸に向けた取り組みを実施。

お客様との接点をより深く持ち、
戦略的営業活動、事業部戦略、営
業戦略を掛け合わせた計画と推
進を行いながら、課題解決と提案
を実施。



創出される社会的価値

グアーガム分解物は腸内環境を整えて、
健康寿命を伸ばしていく可能性がある。

B to B

課題解決

相談・受託型ビジネス

お客様と一体となって、
困りごとを解決する。

価値訴求

自社企画・提案型ビジネス

当社から、社会に対して価値提案して
いく、自社企画商品・サービスなど

特徴的な顧客接点

おいしさ科学館

複雑多岐な味覚や感覚を解き明かし
顧客の課題に取り組みます。
おいしさ科学館は、
人の感覚の可視化に挑戦しています。



B to C

お通じ・おなかの調子など 健康訴求の価値提案

例として

介護施設と連携し、当社「グアーガム分解物」を
活用し、適正な排便活動を促す活動を実施。

価値訴求活動

おむつゼロ運動

[介護施設での排便支援]

市場の創造・取引先の開拓

様々なセクターと連携し、社会課題を解決しながら、商品の価値訴求を行う。

世界の健康と
生活文化に貢献する。

目指すもの

“私たちは、世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献します。”

世界中の、多くのメーカーと協業させていただいている責任の中で、3つの事業部が、世界の健康と豊かな生活文化に貢献するために、研究開発・マーケティング・生産で一体的に取り組んでいます。

インターフェイスソリューション事業部

界面制御技術を駆使して、“おいしさ”と“こちよさ”を最大化します。

私たちは食品用乳化剤をキーマテリアルとして食品での技術革新に貢献してまいりました。この技術は食品に留まらず、今では化粧品など非食品分野にも広く活用されています。私たちは、お客様や社会の課題を丹念に紐解き、界面制御技術を日々研鑽することで、課題解決をめざしています。常に高付加価値な素材や技術を提供していきたい。そのためのコンサルティング・ソリューションを強みにしています。



乳化剤・乳化製剤 / 蛋白系素材 / 化粧品・工業用途向け化成品

水と油の
界面
か い め ん

Core value

界面制御技術

か い め ん せ い ぎ ょ ぎ じ ゅ つ

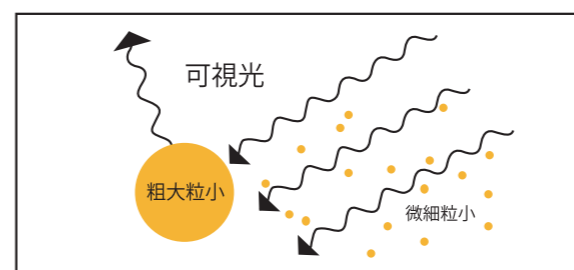
水と油が混ざらないように、異なる物質の接触面には必ず境界があります。その境界のことを“界面”と呼び、界面に働きかけることで素材への様々な機能付与や味わいのデザインが可能となります。私たちは、界面を制御することにより、お客様の課題や、社会課題を解決しています。

界面制御技術で実現できる

— こんな機能・性能 —

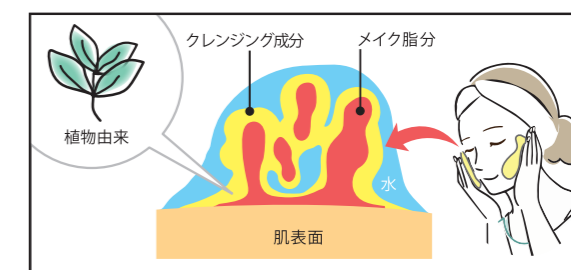
スーパーエマルジョン

太陽化学が開発した新乳化システムです。液中の脂質粒子のサイズをコントロールし、超微細化することで、本来水に混じらない油脂類を水に透明分散させる画期的な技術です。乳化粒子のサイズをコントロールすることにより、油脂類が持つ様々な機能を最大限発揮させることが可能となります。



低刺激クレンジング剤

食品にも使用されている界面活性剤を活用した肌に優しいクレンジング剤を提案しています。食による長年の使用実績があり、高機能、且つ低刺激性、安全性に優れています。植物由来原料を中心とすることにより、持続的な化粧品開発にも貢献しています。



お客様の課題解決から製品開発を。

コンサルティング・ソリューション

“私たちは、世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献します。”

世界中の、多くのメーカーと協業させていただいている責任の中で、3つの事業部が、世界の健康と豊かな生活文化に貢献するために、研究開発・マーケティング・生産で一体的に取り組んでいます。

ニュートリション事業部

時代に合わせた、健康課題に対するソリューションを提供します。

天然素材の中には、人の生活をいきいきとさせるために必要な栄養素を含んだ食材がたくさんあります。私たちは、日々世界中の天然素材の中から機能性素材を探求しています。インドで採れる“グァー豆”由来100%の「水溶性食物繊維グァーガム分解物」は、そうした探究を経て製品化した機能性素材です。これからも国内外でエビデンスに裏付けされた高機能食品素材を、さらに活用しやすいように抽出・製剤化し、人々のより健康で豊かな生活文化を支えていきたいと考えています。



緑茶抽出物 / 水溶性食物繊維 / L-テアニン / NDS 製剤 (鉄・ビタミン・PUFA) / アムラ果実エキス / モリンガエキス

例えば 緑茶抽出物の場合

ニュートリション事業モデル



日本から世界＝グローバルな展開へ

お客様の課題解決から製品開発を。

コンサルティング・ソリューション

ナチュラルイングリディエント事業部

素材のチカラを損なうことなく、“機能”と“おいしさ”を提供し、素材の可能性と価値を最大化します。

日常口にする食材は、エネルギーの源です。その多くは、元を辿れば大地からの恵みによって得られています。私たちは、その様々な力を持つ素材を、独自の加工技術によって、世界中に届けることを目的にしています。素材の中には、生命を繋げる素晴らしい力があります。その力の構造を解明し、素材の持つ機能と、素材の持つおいしさを追究するコンサルティング・ソリューションを強みにしています。また、鶏卵加工技術も日本で先駆けて確立し、卵を元にした素材加工品を展開しています。

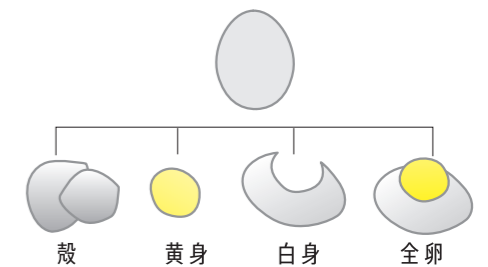


鶏卵加工品 / 即席食品用素材 / 農産加工品 / 凍結粉碎品 / 乳加工品・蛋白加工品 / 増粘安定剤

例えば 鶏卵加工品の場合

ナチュラルイングリディエント事業モデル

素材の中には、それぞれの部位に様々な力が存在します。当社では、そうした素材の力をあますことなく引き出し、活用するため試行錯誤を繰り返して、魅力的な素材加工製品を生み出しています。例えば卵を例にあげるとあらゆる加工方法を駆使しながら、それぞれの部位を様々な形態にすることにより、用途や使用の可能性を広げ、豊かな食生活を育み、世界の健康と生活文化に貢献していくことを目指して、事業を行っています。



粉末卵 (卵黄・卵白・全卵)



卵液 (加糖濃縮卵黄)



マイクロ波加工品

お客様の課題解決から製品開発を。

コンサルティング・ソリューション

くらしの中の太陽化学

Shop

おいしさと楽しさの演出

品質を安定させるだけでなく、商品価値を高めるようなテクスチャー、コンセプトを付与します。

乳化剤、増粘安定剤、香料、機能性素材



出来立てのおいしさを

たまごやさつまいも等の素材に加え、出来立てのおいしさを保持・演出する当社製品は、嗜好性を高めるだけでなく、フードロスの低減にも寄与します。

乳化剤、増粘安定剤、鶏卵加工品、さつまいも加工品、酸化防止剤



手軽においしさを

普通の生活に欠かせないインスタント食品をいかにおいしくできるか様々な加工技術をもって素材を提供しています。

乾燥具材、麺用品質向上剤、食品用乳化剤 / 乳化製剤



Focus

消費者ニーズの収集 タイヨールラボ・ショップ

2020年に東京本社（浜松町）1階にオープンした（株）タイヨールラボ初となる実店舗「タイヨールラボ・ショップ」では、信頼品質のサプリメント販売に加えて、日常で気になる身体の状態を簡単・短時間で計測できる「健康セルフチェックコーナー」

をそなえた体験型の店舗です。2022年2月には排泄ケアのプロによる無料相談室「おなかの保健室」がスタート。「いきいきと豊かな生活のきっかけづくり」のご提案をさせていただきました。



- サプリメント販売
- 健康セルフチェック
 - 糖化度（AGEs※老化指標）
 - / ストレス度 / 血管年齢 / 脳活動度 / ヘモグロビン値（貧血チェック）
 - / 血圧 / 体組成（内臓脂肪・筋肉量他）
- 健康イベント

くらしの中の太陽化学は皆様の食に関わるあらゆる生活のすぐ近くから、化粧品やトイレタリーまで、豊かな暮らしを黒子のように支えています。

Life Health

元気な毎日に

健康食品、サプリメントに欠かせない機能性素材を、安全性と確かなエビデンスとともにお届けしています。

緑茶カテキン、L-テアニン、グアーガム分解物、ミネラル、カロテノイド

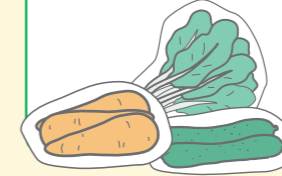


life Home

鮮度長持ち

エチレンガスを分解することにより、冷蔵庫の野菜室の野菜鮮度が長持ちします。ご家庭でもフードロス、エコの実現に貢献します。

TMPS（メソポーラスシリカ）



バイオマス度 UP

バイオマス度を上げたり、プラスチック使用量削減のための上げたり物性改善に植物由来の界面活性剤が使用されています。

界面活性剤



抗菌

洗浄成分に加え、抗菌性を有する素材は皆様の身近なところで毎日の健康を支えています。

界面活性剤、緑茶カテキン



さっぱりメイク落とし

食品添加物の製造メーカーだからこそできる、肌への安全・安心と使用感に優れた化粧品原料を提供しています。

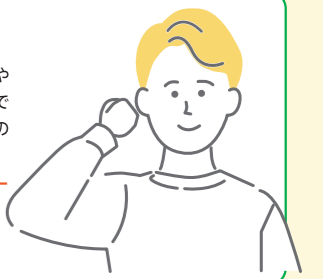
界面活性剤、機能性素材



元気を取り戻す

流動食の物性コントロールや栄養素の供給、免疫の最前線でもある腸内環境のバランスの維持に貢献しています。

乳化剤、増粘安定剤、グアーガム分解物



Industry

工業品用途にも技術を

食品用乳化剤の技術を応用し、工業品・化成向け素材を提供しています。

界面活性剤



生産性の向上

食品等の製造における加工・充填工程に生じる泡立ちの抑制やラインへの付着性を解決することで、生産時間の短縮や歩留まりなど生産性を向上します。

界面活性剤・増粘安定剤

Imagine, Desire and Create
太陽化学の価値創造の歴史

“世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献します。”

太陽化学は、伝統的な天然素材から、最先端技術を応用した新規素材まで様々な食材・工業用途向け素材を取り扱うとともに、無限の可能性を秘めた機能性食品素材の創造に取り組んでいます。
私たちは、食と生活を支える研究開発型のソリューション企業として、新しい価値を「創造」し続けます。

1950年～ 1960年～ 1980年～ 2000年～ 2010年～

<p>ルーツ 石けんの製造 界面制御技術</p> <p>時代背景</p>	<p>おいしさを支える 素材を生み出す その技術をより幅広い分野へ</p> <p>戦後、生活するための物資が不足し、人々は 貧困・栄養不足という問題に悩まされる 食品製造のインフラは未整備で、 生産の安定性に課題</p>	<p>おいしさの幅を広げる 様々な製品を開発</p> <p>高度成長期を迎え、 大量生産・大量消費の時代へ</p>	<p>おいしさの先の 付加価値である「健康」を 支える素材の開発</p> <p>健康・こだわりを満たす 付加価値を求める時代へ突入</p>	<p>グローバル展開と 化粧品向け原料の拡充</p> <p>国内消費が縮小しグローバル展開や他業種への 展開が必須になることを見越した動きが広がる 安全・安心な素材提供が重要視されるようになる</p>		
<p>日本初の技術で貢献</p> <p>・石鹼を製造する界面制御技術を活かし、 日本初の食品用乳化剤の開発を実現</p>		<p>界面制御技術のさらなる進化</p> <p>・日持向上剤の開発 ・分子蒸留による精製の確立</p>		<p>食品応用の安心感を拡大</p> <p>・可溶性技術の確立 ・新規高機能乳化剤の開発で より多くの食品・飲料への展開が可能 ・植物原料へのシフト</p>	<p>環境と身体にやさしい技術の探究</p> <p>・環境配慮型製品の開発 ・食品で培った技術をベースに 化粧品向け原料を本格的に展開</p>	<p>インターフェイス ソリューション 事業部</p>
<p>大量生産を支える物性制御技術</p> <p>・日本初の天然ガム系 安定剤製剤の開発 ・アイスクリーム向けに日本初の 食品用乳化安定剤製剤を開発</p>		<p>世界に類をみない加工卵</p> <p>・日本初の鶏卵加工品の企業化 ・酵素処理卵の開発 ・加糖濃縮卵の開発</p> <p>大量生産を見据え家内工業に近かった 鶏卵加工品に企業として初めて取り組み始める。</p>		<p>食へのこだわりとともに</p> <p>・即席食品用素材の開発</p> <p>凍結粉碎、凍結濃縮、マイクロ波加工などの 加工技術を駆使。様々な先進素材を開発。</p>	<p>世界に向けた供給体制</p> <p>・乾燥具材の海外生産 ・介護食品向け安定剤</p>	<p>ナチュラル イングredient 事業部</p>
<p>1950年～</p>  <p>●太陽化学工業有限会社設立(1946) ●太陽化学工業株式会社に改組(1948)</p>		<p>1960年～</p>  <p>●太陽フード株式会社設立(1958)</p>		<p>1980年～ 1990年～</p>  <p>●太陽化学株式会社に社名変更(1981) ●塩浜工場完成(1981) ●総合研究所完成(1987) ●南部工場完成(1989) ●米国現地法人 タイヨーインタナショナルリンク設立(1994) ●中国 開封太陽金明食品有限公司設立(1995) ●インド タイヨールシード工場竣工(1995)</p>	<p>2000年～ 2020年～</p>  <p>●おいしさ科学館開館(2006) ●新乳化剤工場完成(2011) ●化粧品原料用界面活性剤製造工場完成(2021)</p>	<p>ニュートリション 事業部</p>



代表取締役社長

小崎 長宏

“私たちは、世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献します。”

世界の健康に対する 情報格差を失くし、 世界の人々の健康な人生を、 どう実現していけるか。

「世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献すること」
大事なのは“情報”を流通させること。

私たちは経営理念である、“世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献すること”を真摯に取り組んでいきたいと思っています。その中で、昨今、身体と栄養の関係がより深く研究されるようになってきました。食品の持つ様々な成分が、どのように身体に入って、どの部位に機能を発現させているのか、研究が盛んに行われている中で、実は生活習慣を起因とする疫病が多いことがわかってきました。

私たち食品業界が世の中に貢献していくためには、食品が持つ様々な力や機能を探し当て、必要な皆様に供給していくことが価値ではないかと考えています。その中で最も重要なものが、実は“情報”であり、商品よりも情報を流通させることが大事なのではないかと考えています。生活習慣から疫病になるメカニズムや改善すべき習慣、そこから改善に必要な栄養素のことなど、食と健康の関わりに対して、生活者の知識・知恵を厚くしていくことが、“世界の人々の健康と豊かな生活文化に貢献すること”に繋がり、その先に社業の発展もあるのだと確信するようになりました。医学の力だけでなく、まず食品の力によって予防をしながら、健康でいられる時間をより長くすることによって、充実した人生を送る人を世界中で増やしてい

たい。そのためにも、情報すなわち知識・知恵の先出しが、私たちの社会的使命ではないかと考えています。各大学や研究者と連携し、セミナーなどを開催したり、最新の研究をより多くの方達に知っていただくために取り組みを行っています。毎日摂取する食物から、健康が維持できる、そんな社会の実現を目指しています。

コロナ禍で加速した健康意識の高まり

コロナ禍は、社会に様々な変化をもたらしました。弊社をとりまく環境の中では、“予防・免疫への意識の向上”は、社業にとっては追い風となるものでした。未知の疫病に対して皆様が、自らの持つ力を上げる“免疫意識の向上”に意識が向けられたことはごく自然な流れで、世界中で健康食品に対する需要が高まりました。この流れを一時的なものにしないように、より正確な情報、知識・知恵の先出しを行い、定着させることで、免疫の向上を目指す社会形成につながり、さらにチャンスは広がっていくのではないかと考えています。

加速する共創 だからこそ推し進める選択と集中

コロナ禍の中で実現させたのはそれだけではありません。コロナ禍においてオンラインコミュニケーションが普及したことによって、世界中へのコンタクトが容易になりました。今までは海外駐在員を置いて、対面での開発や営業が主流だったものが、コロナによってそれができなくなりました。それでもオンラインにより、いままでの顧客の研究者とも、お互いが間にそれぞれの営業員を介して行なっていたところ、国内から海外の研究者と直接コミュニケーションを取ることができるようになりました。情報の精度が上がるだけでなく、スピード感のある共創が実現。高い専門性を持った方達が直接繋がることで生まれる価値創造の新しいあり方。これは研究開発の分野において意義深い出来事です。こうした連携が深まることで、業界の風通しがよくなると、ますます選択と集中が加速することになります。私たちはこれをチャンスと捉え、より自分たちの強みを発揮するビジネスを推し進めていきたいと思っています。

私たちが考える“健康”とは？

人は、外界からの様々な刺激によって、体内にいろいろな物質を発現させています。それが身体に良いものもあれば、悪いものもある。良いものは残し、悪いものは食材が持つ天然の力を使うことで打ち消していくことができるか。世界中の人々に対して、健康で豊かな人生を送っていただくために、私たちに何ができるか。それが私たちの“健康”への考え方です。私たちは食品添加物を扱っていますが、天然由来のものが増えてきています。そして、添加物には、時に、自然物では実現できなかった機能を付加できる力があります。これからも、だからこそ“健康”に向けて、これらを制御し、理念を実現させていきたいと思っています。

社会的であること

これからは、企業が極めて社会的であることが求められています。社会貢献のない企業は、存続することすら危うくなるでしょう。私たちは、事業そのものが社会的であることを目指し、CSV経営を実現させていきたい。より多くの事業が、世界中のより多くの人々の幸せにつながる、そうした事業形成をこれからも行い続けて、世界中の人々が、一人残らず健康な人生を送れるその日まで、不断の努力で事業を進めていきたいと思っています。

ステークホルダーの方達と一体となって

これら壮大な事業は、私たちだけではとてもなし得ません。株主様始め、サプライヤー、従業員、地域社会、全てのステークホルダーのお力添えがなければ実現し得ないことです。多くの方達のご支援のもとで事業が進められることに感謝しつつ、ステークホルダーエンゲージメントを体現する企業経営を進めていきたいと考えています。



CSR マネジメント

太陽化学グループは、社会から信頼され、必要とされる企業を目指します。一人ひとりの社員が基本理念である「好奇心 そして行動」の精神のもと、社業に取り組み「進化」し続けることが、太陽化学グループの社会的な責任であると考えます。

好奇心 そして行動
Imagine, Desire and Create

太陽化学は世界的視野に立ち、人々の健康と豊かな生活文化に貢献するため、「好奇心 そして行動 Imagine, Desire and Create」を基本理念とし、全社員が一丸となって常に社会から信頼され、発展・成長し続ける企業を目指しています。この企業像の実現のため、行動規範は太陽化学のすべての役員・従業員及び組織にとって、企業としての社会的役割と責任を自覚し、従業員としての適切な行動をするための拠りどころとなるものです。



CSR 基本方針

<p>Social / 社会</p> <p>従業員、株主・投資家の皆様、お客様、お取引先様等すべてのステークホルダーとのコミュニケーションを大切に満足度向上に努めます。</p> <p>P21・P23~P24</p> <p>【ISO26000中核課題】 人権・労働慣行/公正な事業慣行/消費者課題</p>	<p>Social / 社会</p> <p>法令遵守のみならず事業活動にて生じる社会への影響に対処し、広く社会からの期待、要望に答えることにより、社会貢献に努めます。</p> <p>P25</p> <p>【ISO26000中核課題】 コミュニティ参画・開発</p>
<p>Environment / 環境</p> <p>人と地球にやさしい企業として地球環境の負荷低減に積極的に取り組みます。</p> <p>P22</p> <p>【ISO26000中核課題】 環境</p>	<p>Governance/ ガバナンス</p> <p>法令遵守の徹底や不祥事の未然防止を図るため、リスクマネジメントやコンプライアンスの更なる強化徹底に取り組みます。</p> <p>P26~P27</p> <p>【ISO26000中核課題】 組織統治</p>

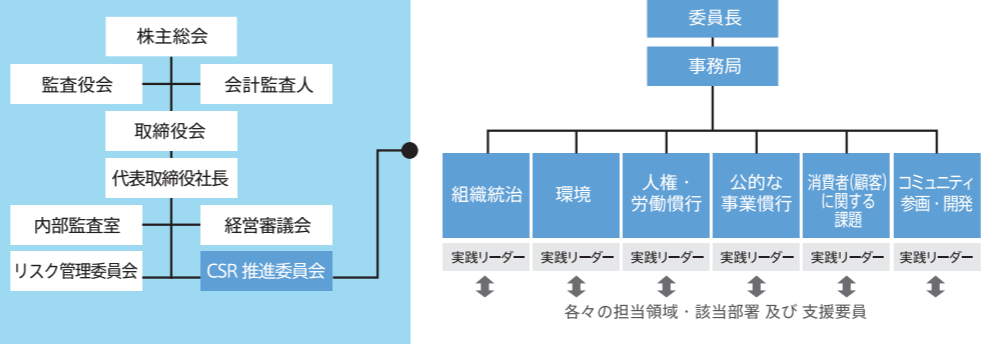
国連グローバル・コンパクト(UNGC)は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。当社は2019年9月より、国連グローバル・コンパクトに加入しています。



当社は国連グローバル・コンパクトに加入しています

CSR 推進体制

当社は、ISO26000の中核課題に準じて、推進責任者を配置し、目標達成に向けた施策と検証を行っております。各推進責任者はそれぞれの課題とテーマを設定し、年間を通じてマネジメントを行い、CSRの基本方針の遂行に寄与しています。



お取引先様と お客様とともに

私たちは、お取引先様を大切なパートナーと考え、適切な取引を徹底し公正・公平な関係性を保ってまいります。またお客様とのコミュニケーションを大切に、市場のニーズにあった優れた製品開発、良質なサービス、及び情報を提供することで、皆様との良好な関係を実現してまいります。

調達方針

1. **品質本位** 私たちは、安全な品質を第一に考えた調達を行います。
2. **サプライヤー** 私たちは、お取引先様を大切なパートナーと考えます。
3. **環境への配慮** 私たちは、人と地球にやさしい企業として、地球環境の負荷低減を重視した調達に積極的に取り組みます。
4. **法令遵守** 私たちは、法令を遵守し、信頼される企業を目指した調達を行います。
5. **社会貢献** 私たちは、透明で信頼ある調達活動を通じて更なる社会貢献を行います。

品質方針

1. 私たちは、食品関連法規を遵守し、安全・安心な製品をお客様へ提供します。
2. 私たちは、製品の安全性を確保するため、品質システムを確立し、維持します。
3. 私たちは、HACCP（ハサップ）を品質システムの基盤とします。
4. 私たちは、製品の安全性に問題が生じたときの報告義務を徹底します。
5. 私たちは、品質システムを毎年見直し、改善します。

上記の品質方針のもと、品質マネジメント活動を実施し、その活動を通してリスクを抽出してその抑止を行い、あるべき姿にすることにより安全・安心な製品づくりを進めてまいります。また世界的な食品安全管理標準規格である GFSI 認証スキームによる品質マネジメント認証の拡大を実施してまいります。（国内工場：SQF、海外工場：FSSC22000）

CSR 調達ガイドライン策定と サプライヤーへの通達

当社では社会の持続可能な成長に貢献することを目的に、CSRへの取り組みを、お取引先様と協力してサプライチェーン全体に広げる「CSR調達」を推進。この取り組みを通じて当社とお取引先様双方の企業価値を向上させることも目指しています。また、CSR調達にかかるガイドラインを制定し、サプライヤーと共有しています。

原材料調達について

当社では世界食品安全イニシアチブ(GFSI)が認定する HACCPを主軸とした食品安全管理プログラム SQFの要求事項に従い、ガイドラインを定めて原材料調達を行っています。

■RSPO認証

当社は、持続可能性のあるパーム油の調達に積極的に取り組んでおります。特に、化粧品向け需要が拡大してきた2017年からRSPOに加盟。2018年にサプライチェーン認証を取得しました。2021年ヨーロッパに供給している全製品をRSPO対応品に切り替え、アメリカに対しては、供給している製品を60%以上RSPO対応品に切り替えが完了しています。2028年までに全商品の切り替えを目標にしています。

■COSMOS認証

■コーシャ、ハラールへの対応

調達の取り組みについてはトピックスをご参照ください。

P3 P4

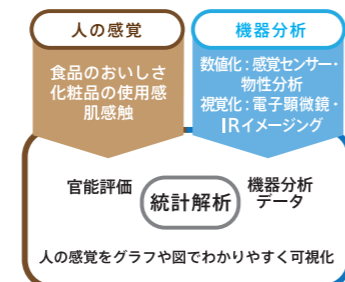


持続可能な
パーム油の
調達

特徴的な顧客接点 おいしさ科学館

複雑多岐な味覚や感覚を解き明かし、顧客の課題に取り組みます。

東京本社にあるおいしさ科学館ではお客様に、味覚や感覚の分析をご提供しています。絶対値のない味覚などを、様々な機器分析での化学的な検証や官能評価を客観的に判断し分析結果を導き出し、お客様の商品開発や市場販売の力にお役立ていただいています。大切にしているのがお客様とのディスカッション。そのやりとりから分析動機や分析計画を立て進めさせていただきます。



地球のために

私たちは、人と地球にやさしい企業として、事業活動における環境への影響を考慮し、地球環境への負荷低減に積極的に取り組んでまいります。

環境方針

当社は、食品素材メーカーとして自然の恵みに感謝し、人と地球にやさしい企業として、地球環境への負荷低減に積極的に取り組み、皆様に信頼される企業を目指します。

1. 環境関連の法規則を遵守する。
2. 省資源、省エネルギー対策を行う。電気 / 燃料（LNG、都市ガス、LPG、ガソリン、軽油） / 工業ガス / 水 / 紙
3. 廃棄物の削減・3Rを推進する。
4. 排水の維持管理を強化する。
5. グリーン調達に配慮する。
6. 環境目標を設定し、全従業員で取り組み実現を図る活動を推進する。
7. 漏洩対策を徹底する。

太陽化学の環境教育

太陽化学は、事業活動のあらゆる面において環境負荷の低減に努め、全社的な環境活動を継続的に実施しております。社内に環境管理委員会を設置し、部会活動によりCO₂排出量削減や、廃棄物の発生抑制、リサイクル等の活動を積極的に進めています。日常的な活動を通じて意識改革を行い、環境に対する認識定着に繋げる取り組みが評価され、2009年には、食品産業優良企業等表彰環境部門において、農林水産大臣賞を受賞いたしました。

環境管理委員会

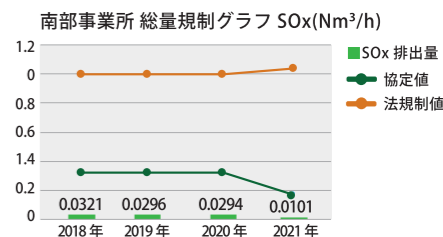
各部会の定期的な勉強会の開催

活動の一例

- エネルギー部会** エネルギーの見える化を利用した削減活動の推進
- 排水部会** 法規制より厳しい協定値を遵守する排水管理の推進
- 廃棄物部会** 廃棄物のリサイクル率97%を達成

大気汚染防止

排気ガスについては法律に定められた基準がありますが、当社では市と協定を締結し、法規制を上回る、より厳しい基準を設けております。燃料にはLNG（液化天然ガス）、都市ガスを採用し、硫黄酸化物(SO_x)を低減しています。蒸気ボイラー設備においては低NO_xバーナーを採用し、窒素酸化物の排出抑制に努めています。



化学物質の管理

食品製造メーカーである太陽化学の生産工程には、加熱・殺菌工程を有するため、熱源設備は必ず必要な設備となっております。その工程には燃料を使用して温室効果ガスを排出するため、気候変動リスクに繋がることを大きな課題としてとらえています。当社では加熱熱源の低炭素化を推進するため、温室効果ガス排出の少ない新技術の導入に取り組み、重油から天然ガスへの燃料転換を順次実施してまいりました。2021年度に、国内事業所で最後の1基となっていた重油ボイラー設備を天然ガス燃料のボイラー設備へ更新することで国内事業所での燃料転換計画が完了いたしました。

重油燃料転換の実施による削減

重油燃料でのCO₂排出量 **144 ton/年**

天然ガスでのCO₂排出量 **92 ton/年**

52 ton 温室効果ガス削減を実施

■化学物質管理促進法（PRTR法）における対象物質の取引量算定

第一指定化学物質	2019年	2020年	2021年
政令番号 第438号メチルナフタレン	排出量 10.6 kg 移動量 なし	排出量 7.6 kg 移動量 なし	排出量 1.3 kg 移動量 なし

「お取引先様とお客様とともに」のその他の情報はWEBでご覧いただけます▶



「地球のために」のその他の情報はWEBでご覧いただけます▶



従業員とともに

私たちは、互いの人格と個性を尊重し、多様な人材がワークライフバランスを保って働くことのできる、健康的で意欲あふれる職場づくりを推進してまいります。

人権方針

- 1.人権の尊重** 私たちは、事業活動に関わる一人ひとりの人権を尊重します。
- 2.差別の禁止** 私たちは、事業活動において、人種、国籍、出身地、宗教・信仰、性別、性的指向、性自認、社会的身分、障がい等による差別を行いません。
- 3.ハラスメントの防止** 私たちは、あらゆるハラスメントを行いません。
- 4.強制労働・児童労働の禁止** 私たちは、強制労働、児童労働は行いません。
- 5.ダイバーシティの推進** 私たちは、多様な人材の個性を尊重し、一人ひとりの強みを最大限活かすことのできる企業を目指します。
- 6.人権啓発の実施** 私たちは、従業員が人権尊重に関する正しい理解と知識を深めるため、継続的に教育を実施します。
- 7.関係する皆様と共に** 私たちは、お取引先に対しても本方針を理解し、人権を尊重し侵害しないよう求めます。

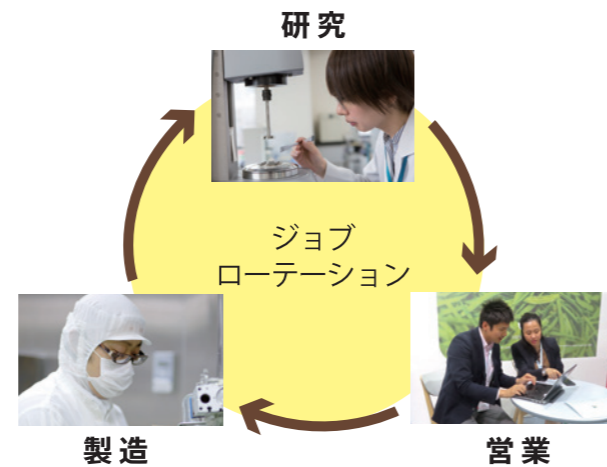
ダイバーシティと機会均等

従業員のキャリアについては、現在の業務状況や今後のキャリア希望などを毎年自己申告する機会があります。従業員が自身のキャリアを考えながら、職域拡大の要望を反映させる仕組みを取り入れ、現在従事する業務に関する内容はもちろん、新たな職域へ挑戦できる環境を整えています。また、子育て中の従業員が仕事と家庭の両立を図ることができるよう、子が小学校2年の始業式に達するまで、育児短時間勤務制度を活用することができます。作業工程や手順を明確化することで仕事内容の共有化を図り、育児や介護のための休暇や勤務時間短縮の制度を利用しやすくなるなど、従業員が働き続けられる環境づくりを実施しています。

太陽化学の「働く」取り組み ジョブローテーション

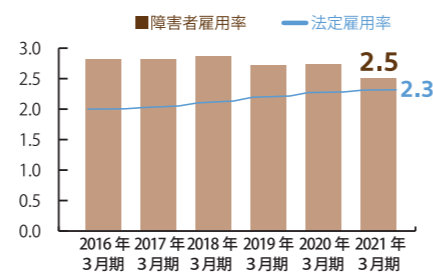
一人一人がスキルアップしプロフェッショナルになる

特定分野の専門性を追求する「専門家」も必要ですが、当社においては、幅広い経験を通して視野を広げることがを目的に定期的なジョブローテーションを実施し、「専門家」よりも複数分野における専門性を身につけた「プロフェッショナル」になることを社員に期待しています。また、企業内研修では外部の講師だけでなく、社員自身が社内講師となり、社員を指導する企業内研修を活発に行っています。社員が考え、実践することで、その社員自身の成長を図ります。



障がい者雇用

当社は障がいのある方を雇用し、継続して働き続けていただくことで、安定し自立した生活ができるよう支援しています。当社行動規範では、地域社会との協調に努め、信頼される企業を目指すこと、お互いの人格と個性を尊重し、思いやりと信頼を元に行動することを定めています。



ワークライフバランス (働き方改革の推進)



Interview

育休取得後のキャリアアップ



山本 亜衣
【社歴】9年目
【事業部】ナチュラルイングリディエント事業部 研究開発グループ
【職種】研究開発職
【役職】副主任

これまでに2回育休を取得
1回目 / 2017年7月～2018年5月
2回目 / 2021年6月～2022年4月

育休取得前は、キャリアアップに対してマイナスになるのではと少し不安でした。2回目の産休に入る直前に昇格試験を受けるチャンスをいただき、無事に昇格。育休取得が今後の働き方に影響のないことを実感し、2回目の育休取得後は自分の仕事に対する責任感が一層強くなりました。今は短時間勤務をしていますが、『限られた時間の中で、いかに効率よく仕事をするか』を常に意識しています。ある程度先のことを頭に入れてその日の業務を終えるようにしています。集中すべき時は在宅勤務を活用し、チームメンバーで業務の情報を共有、互いに助け合っています。育休は家族との時間を大切にでき、仕事の仕方を見直す機会にも繋がり、自分のためにも家族のためにも貴重な時間でした。これから仕事をしていく上で大切な休みだったと思います。仕事と家庭を両立しながら、より成長できるようにこれからも働き続けたいと思っています。

チーム全体のサポートで育休取得



伊勢川 真史
【社歴】13年目
【事業部】ナチュラルイングリディエント事業部 生産グループ
【職種】製造職
【役職】チームリーダー

双方の親が遠方にいるため育休取得を考えました。取得前は自身の業務について疑問に思いませんでした。しかし、業務を振り分ける中で個人に仕事がついてると感じ、メンバーが欠けた時にサポートできる体制を作らねばと強く思うようになりました。育児は初めての経験で大変でしたが、携わることの喜びを日々感じました。取得前は、デメリットの方が大きいと思っていましたが、メンバーのサポートもあり、チームの優しさや団結力を感じました。自分の代わりはいないと感じる人も事前に相談することで取得できると思います。私が第1号として取得した後に、他の男性社員が取得したと聞き嬉しく感じました。育児に関わる事はかけがえのない時間です。これからは性別関係なく協力し育児をする時代です。私は現在、チームリーダーの役割を担っています。仕事と家庭の両立が、日々のモチベーションにも繋がると感じています。これから仕事と家庭が両立できる育休取得がますます浸透していく会社になっていけばと思っています。

介護や育児に関する制度・取り組みと育休インタビューの全編はWEBに掲載しています。こちらからご覧いただけます▶



地域社会とともに

私たちは、地域社会との共生に努め、地域活動を通じて社会への支援や産学育成に取り組み、信頼される企業を目指してまいります。

暁中学校へ出張授業

四日市本社（三重県）近隣の教育機関である暁中学校にて出張授業を行いました。「おなかのお話～腸は元気の源～」をテーマとして、実験を交えつつ栄養の勉強を行いました。栄養と腸の働きとの関係と重要性について授業を行い、授業後は、営業・研究開発者の視点から見る食事と健康についてお話をさせていただきました。



グローバル企業見学会

四日市高校が主催する「グローバル企業見学」の一環として四日市高校の1年生の生徒をお迎えしました。地元企業が行う次世代育成として食品を取り扱う研究型の企業で働くとは何かについてお話をさせていただきました。工場見学や四日市高校出身の先輩社員と「働いてどんなこと?自分の目指すゴールに向かって高校生活ではどんなことを心がければよいのか」について座談会を行いました。



神明プラザでの活動

東京本社（港区浜松町）に隣接する港区神明いきいきプラザは「集い、学び、育む」をキーワードに、60歳以上の方を中心に、趣味、レクリエーション、学習活動の場、介護予防や健康づくりの活動の場、区民の交流や地域活動の場となっております。高齢者や母親世代といった幅広い世代に向けてそれぞれの世代が抱える悩みや関心事について企画しております。本年度は、神明いきいきプラザと当社のコラボ企画として睡眠や認知機能に関する講話を行いました。三重県の企業としても親しみ深いお茶と睡眠の質について身近な知識からまだまだ目新しさが残る新鮮な知識を紹介しました。



コーポレート・ガバナンス

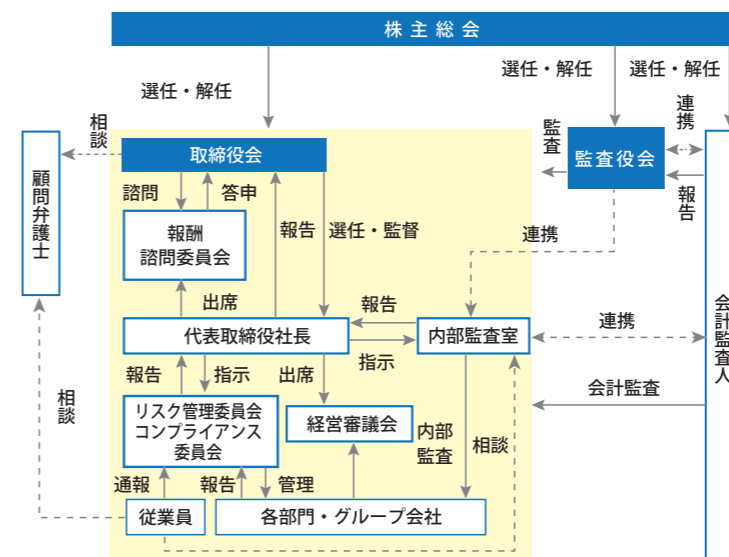
私たちは、信頼される企業であり続けるため、健全で強固なコーポレート・ガバナンス体制の構築に向けて継続的に取り組んでまいります。

基本的な考え方

当社グループは、社会的な責任を果たし、かつ持続的な成長、発展を遂げていくことが重要であるとの認識に立ち、経営の透明性・健全性の向上とコンプライアンスの徹底に取り組み、コーポレート・ガバナンスの強化に努めております。

コーポレート・ガバナンス体制

企業が健全で持続的な成長を続けるためには、経営陣の素早い意思決定と、それを実行に移す体制が重要です。当社は、社外取締役の増員、取締役会全体の実効性評価・分析、会計監査人候補の評価など仕組みづくりを行ってきました。取締役会で経営の迅速な意思決定を行い、監査役会にて取締役の業務執行に関する監査を行うことで企業の透明性を高めています。



取締役会

社外取締役 2 名を含む 8 名で構成されており、経営上の重要な意思決定を速やかに執行するとともに、各取締役の業務執行状況の監督機関として、原則として毎月 1 回開催しております。

経営審議会

代表取締役、常勤監査役で構成されており、経営の意思決定の仕組みを明確にし、経営の透明性をより高めることを目的として経営戦略、中長期計画等を審議・決定する機関として随時開催しております。

監査役会

社外監査役 2 名を含め 3 名で構成されており、取締役の業務執行の適法性、妥当性の観点から監査を行うことを目的として原則として毎月 1 回開催しております。

組織形態		監査役会設置会社
取締役	人数	8名（うち社外2名）
	任期	1年
監査役	人数	3名（うち社外2名）
	任期	4年
独立役員		社外取締役1名、社外監査役1名
取締役へのインセンティブ付与に関する実施の状況		業績連動報酬制度の導入、その他

内部監査体制

金融商品取引法に基づく財務報告の適正性に関する内部統制報告制度（J-SOX）への対応については、法令成立に先立ち 2005 年 10 月より内部監査室が内部統制システムの構築を推進し、当社グループ内外における同システムの確実な運用体制を整備しています。当社は、会社法及び会社法施行規則に定める「取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制、その他会社の業務の適正を確保するための体制」について取締役会において決議し、当該決議に基づく着実な運用を行い、体制の構築に努めています。

内部監査室

代表取締役社長直轄の独立した組織として内部監査室を 2 名体制で設置しております。2 名は監査役スタッフを兼任しており、内部監査計画に基づき適法性、妥当性、効率性の観点から内部監査を実施しております。

取締役会の実効性評価

当社は、取締役会の実効性向上のため、毎年取締役及び監査役全員を対象として、①議論・検討の実効性、②監督機能の実効性、③リーダーシップの実効性、④環境整備状況の実効性、⑤株主・ステークホルダーへの対応の実効性、⑥取締役会の構成等に関する実効性に関するアンケートを実施し、その結果を評価・分析した上で、取締役会において、取締役会の機能向上に向けた審議を行っています。

コンプライアンス基本方針

1. 私たちは、事業活動のあらゆる場面においてコンプライアンスを最優先します。
2. 私たちは、法令はもとより、社内ルール・企業倫理を遵守するとともに事業活動の適正さに疑いを招くような行動は厳に慎みます。
3. 私たちは、取引先を大切なパートナーと考え、相互発展の実現に向け公正かつ透明な取引に努めます。
4. 私たちは、人と地球にやさしい企業として、地球環境への負荷低減に積極的に取り組みます。
5. 私たちは、会社の資産および情報を適正に管理し、定められた目的以外には利用しません。
6. 私たちは、適時・適切な情報開示を行うことにより、経営の透明性を確保します。

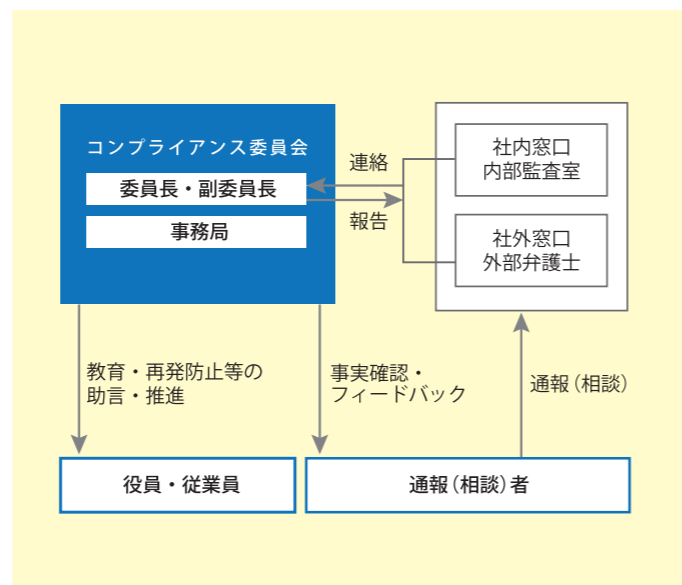
コンプライアンス推進体制

全社的なコンプライアンス体制の確立、浸透、定着を目的として、コンプライアンス委員会を設置し、事業活動に係る潜在リスクの把握、コンプライアンス違反への対処、再発防止策の立案、教育等を行うことにより、コンプライアンス推進活動の実効性を高めています。

社内通報制度

法令違反や不正行為等の早期発見・未然防止を目的に全従業員がコンプライアンスに関する相談、及び通報ができるよう相談窓口を設置しています。

また、通報者が相談窓口を安心して利用できるよう、通報による不利益を受けない旨を規定するとともに、匿名での相談も受け付けています。



リスクマネジメント

当社グループを取り巻く様々なリスクを特定・把握・評価し、リスクの低減・発生防止を徹底すること、また万一事件・事故などが発生した場合には速やかな解決を図ることが重要であると考えています。

リスク管理体制

当社は、経営に重大な影響を与える可能性のある損失を事業リスクと定め、リスク管理及び危機管理規程を策定するとともに、リスク管理委員会にて当社及び子会社の事業リスクの把握・統制・回避の実践状況に関するモニタリングを実施し、その結果を取締役会に報告しています。

情報の保護と管理

当社は、様々な重要情報を適切に扱うため、「情報管理規程」などの社内規程や「情報セキュリティポリシー」を定めています。また、情報システムに関するリスク低減を目的として、IT委員会を設置し毎年情報の棚卸しと管理方法の評価を行っています。また、すべての情報にセキュリティランクを設定し、機密情報にはアクセス制限を設ける他、IT資産管理ツールを導入し、物理的・技術的な対策を実施しています。

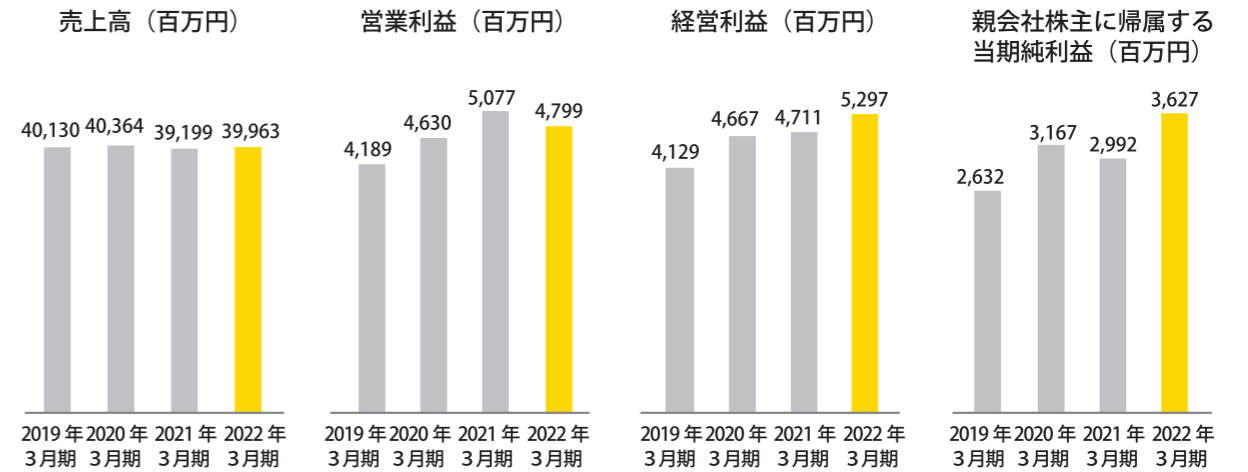
事業継続への取り組み

自然災害や事故、製品・サービスに係るリスク等を想定し「危機管理要綱」を策定して自主保安管理体制の強化に取り組んでいます。

年2回、大地震や火災等の有事を想定し安否確認訓練と避難訓練などを実施しています。

また、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い社長を本部長とする新型コロナウイルス対策本部を設置し、「新型コロナウイルス感染拡大の防止に関する行動計画」「新型コロナウイルス感染の疑いが発生した際の対応マニュアル」を策定するとともに、リスク管理委員会にて当社における感染対策を協議し社内通達を行ってま。また製造部門に感染者が発生した場合を想定し、消毒手順書の整備、応援要員のリストアップ、応援時シミュレーション等事業継続対策を実施しています。

財務・非財務ハイライト



財務情報（連結）

	単位	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
売上高	百万円	38,689	40,130	40,364	39,199	39,963
営業利益	百万円	3,802	4,189	4,630	5,077	4,799
経常利益	百万円	3,813	4,129	4,667	4,711	5,297
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,584	2,632	3,167	2,992	3,627
純資産額	百万円	37,784	38,297	40,078	42,338	44,159
総資産額	百万円	48,301	48,813	49,751	52,867	54,714
株主資本利益率 (ROE)	%	7.3	7.1	8.3	7.4	8.6
設備投資額	百万円	2,334	2,465	2,305	3,836	4,051
減価償却費	百万円	1,137	1,136	1,138	1,272	1,497
研究開発費	百万円	1,304	1,309	1,413	1,392	1,379
売上高研究開発費比率	%	3.37	3.26	3.50	3.55	3.50
自己資本比率	%	75.9	76.7	78.8	78.0	78.3
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	3,983	3,266	4,217	4,674	5,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△2,242	△3,654	△2,869	△4,365	△2,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△968	△2,081	△1,002	△1,506	△2,379
1株当たり当期純利益	円	140.88	143.71	174.64	165.42	209.04
1株当たり配当金	円	43.00	44.00	53.00	50.00	64.00
配当性向	%	30.5	30.6	30.3	30.2	30.6

非財務情報（社会性指標）

	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
労働災害度数比率※1	%	0.84	2.45	0.00	2.21	2.28
従業員数※2	名	556	541	547	534	519
海外従業員数※3	名	339	322	311	305	411
平均勤続年数	年・月	20年4ヶ月	19年10ヶ月	20年1ヶ月	20年9ヶ月	20年7ヶ月
女性採用比率	%	33.3	37.5	37.5	33.3	50.0
管理職女性比率	%	3.3	4.4	5.8	5.7	4.7
障がい者雇用率	%	2.81	2.85	2.71	2.73	2.50
女性従業員育児休業取得率	%	100	100	100	100	100
有給休暇取得率※2,4	%	65.98	66.00	67.07	62.93	61.40
育児休暇取得者数	名	15	11	14	14	16

※1 労働災害による死傷者数 / 延べ実労働時間数 × 1,000,000 で算出 ※2 社員・契約社員 ※3 海外子会社の従業員

※4 有給休暇付与日ベースで計算

商号 太陽化学株式会社
 設立 会社 1984年1月28日 (創立/1946年5月)
 資本金 77億3,062万円
 代表者 山崎長宏
 従業員 939名 (この他臨時従業員 145名) / 連結
 売上高 399億63百万円 / 連結
 本社所在地 四日市本社
 〒512-1111 三重県四日市市山田町 800 番
 東京本社
 〒105-0013 東京都港区浜松町 1 丁目 6 番 3 号
<https://www.taiyokagaku.com/>

海外拠点

ドイツ
Taiyo GmbH

当社製品の EMEA (欧州、中東、アフリカ) 地域での販売拠点として 2012 年にドイツに設立しました。



国内拠点

塩浜事業所
研究所
塩浜工場



南部事業所
四日市本社
南部工場



東京本社

おいしさ科学館
タイヨーラボ・ショップ



インド
TAIYO KAGAKU INDIA Pvt. Ltd.

水溶性食物繊維の生産工場。また、東南アジア市場に向けたハラール認証を有する食感改質剤の製品提供をしています。



中国
無錫太陽緑宝科技有限公司

緑茶抽出物など、植物由来の機能性素材の生産工場。国際的な各種認証を有し、コーシャ、ハラール認証品も世界市場へ提供しています。



中国
開封太陽金明食品有限公司

マイクロ波加工技術を利用し、急速に発展する中国、アジア圏の即席食品市場に向け提供しています。



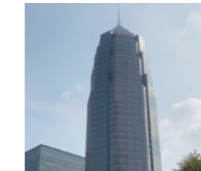
中国
香奈維斯(天津)食品有限公司

中国天津市にベーカリー製品の製造、販売を目的として 2012 年に設立しました。



中国
上海太陽食研国際貿易有限公司

アジアを海外戦略の重要地域と位置付け、食品加工原料並びに機能性素材の販売子会社として、2006年1月に設立しました。



韓国
TAIYO INTER KOREA Co., Ltd

韓国市場への販売拠点として、2001年に設立。韓国の食品・化粧品市場へ、さらに積極的に販売活動を展開しています。



台湾
Taiwan Office

フィリピン
Philippines Office

インドネシア
Indonesia Office

タイ
Bangkok Office

ベトナム
Vietnam Office

アメリカ
Taiyo International, Inc.

当社製品の米国市場での販売・製造の拠点として、1994年に設立した100%出資子会社。当社製品の米国市場への更なる浸透を目指して、販売活動を展開しています。



- 販売拠点
- 製造拠点
- 販売代理店

販売拠点

アメリカ、タイ、中国、台湾、韓国、ベトナム、フィリピン、インドネシア、ヨーロッパ

販売代理店

アルゼンチン、イギリス、イタリア、イラン、インド、ウルグアイ、エクアドル、オランダ、オーストラリア、オーストリア、カナダ、ギリシャ、コロンビア、シンガポール、スイス、スペイン、チェコ、チリ、フィンランド、ブラジル、ブルガリア、ペルー、ベルギー、ポーランド、マレーシア、南アフリカ